

地連ほつとLINE



CONTENTS

- COVER TALK ①
- 地域医療連携 ②
- PICK UP! ③
- 研修・セミナーのご案内 ④

COVER TALK

誤嚥性肺炎と認知症について

患者サポートセンター
入退院支援室 室長
武田直也



先日、「第3回病院での在宅医療連携研修会」を開催いたしました。医師会、歯科医師会の先生方のお力添えをいただきありがとうございました。今回のテーマは「繰り返す誤嚥性肺炎の在宅療養を支える」とさせていただき、講演とグループワークを行いました。グループワークでは認知症の妻を支えてきた誤嚥性肺炎患者の男性を想定して行いました。敢えて難しいケースを採用しましたが、高齢化社会が進む現状では誤嚥性肺炎と認知症は今後の地域医療の最重要課題と考えます。誤嚥性肺炎および認知症の患者さんはとすると住み慣れた家を離れて療養せざるを得ないケースも見受けられます。できるかぎりこれまで過ごしてきた地域での生活を守るように尽力していく所存であります。どうぞご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



腎臓を守る地域の取り組み

腎・膠原病内科部長
小山 勝志



CKDカンファレンスの様子

日本における慢性腎臓病患者数は1300万人といわれています。そのなかで実際の腎代替療法回避のための治療介入が必要な患者数は400万人とされています。こうしたなか透析療法導入患者数を減少させるため、日本腎臓学会を中心として慢性腎臓病(CKD)の診療ガイドラインが作られました。そのなかで「かかりつけ医と腎臓専門医のコラボレーションによるふたり主治医体制の確立」が強く謳われています。腎臓専門医が5,000人ほどしかないことがその必要性を高めています。

そのため近隣地域における慢性腎臓病診療を充実させるためには、地域連携の強化がカギになると思います。CKD診療ガイドラインでも強く推奨されている「チーム医療による多角的強化治療による早期の腎障害の進行抑制」が現実的に施行できるような取り組みとして、糖尿病透析予防外来が創設され、その利用が

始まっています。毎週月曜日に実施しており、すでに年間延べ200名の患者さんにご利用いただいております。増加する糖尿病性腎症に対する目玉診療として期待しております。さらに、糖尿病性腎症にこだわらないCKD連携外来の創設もしました。まだ月1回(第一土曜日)のみの運用ですが、かかりつけ医の皆さまとともに発展させていただきたいシステムとして位置づけておりますので、皆さまの格別なご協力を賜りますようお願いいたします。以下にその詳細をご紹介します。

■糖尿病透析予防外来 【院内紹介による予約制】

かかりつけ医と当院医師が連携して診療します。腎臓を中心に全身の状態をチェックし、患者さんの腎臓の状態や生活に合わせて各職種より専門的な療養指導を行います。腎機能を守るための行動をどのように生活に組み込むか、関連職種が一丸となり患者さんと一緒に考えていきます。普段の体調管理や投薬はかかりつけ医、3カ月から半年に一度この外来を受診していただき、検査や体調確認を行います。必要に応じて当院内科にてフォローする仕組みになっています。足病変の発症・再発・進行予防のサポートを希望される方にはフットケア外来をご紹介します。

対象疾患：比較的早期の糖尿病性腎症（当院院内紹介患者さんも含む。）

関連職種：医師（内分泌・代謝内科、腎・膠原病内科）、糖尿病看護認定看護師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、日本糖尿病療養指導士、透析技術認定士

実施日：月曜日 午前・午後

■慢性腎臓病(CKD)地域連携外来 【紹介状による予約制】

内容は糖尿病透析予防外来と同じですが、糖尿病性腎症以外を原疾患とする慢性腎臓病患者さんを対象にしています。普段の体調管理や投薬はかかりつけ医、3カ月から半年に一度この外来を受診していただき、検査や体調確認を行います。必要に応じて当院内科にてフォローする仕組みになっています。

対象疾患：CKD（病診連携にて内科へご紹介された患者さんを中心に診療しています。）

関連職種：腎・膠原病内科医、看護師、薬剤師、管理栄養士

実施日：第1土曜日 午前

■慢性腎臓病(CKD)教室 【予約制】

医師によるおはなしや管理栄養士による栄養指導を通して、食事や日常生活管理をサポートします。

対象疾患：CKD（当院で栄養指導を受けたことがある方に限ります）

対象者：栄養指導を受けた後、参加を希望される方

関連職種：腎・膠原病内科医、管理栄養士

実施日：第3土曜日 午前11時～12時30分、第4水曜日午後1時30分～3時

問い合わせ先 内科外来受付 0566-25-8010



〈第3回 病院での在宅医療連携研修会報告〉

テーマ：「繰り返す誤嚥性肺炎患者の在宅療養を支える」

日時：平成29年9月2日(土) 14:30~17:30

会場：刈谷豊田総合病院 研修センター

主催：刈谷豊田総合病院・

刈谷医師会在宅医療サポートセンター

病院での在宅医療連携研修会は第3回となり、総勢99名の医療介護関係者が集結する研修会となりました。今回は当院の武田医師に誤嚥性肺炎の現状や問題点、最近の話題をお話いただき、続いて西中町クリニックの豊田歯科医師には、嚥下機能や口腔ケアについて多くの画像を交えてお話いただきました。その後、事例について多職種でカンファレンスを行い、活発な討議がされました。アンケートでは、歯科医師の話が聞けてよかった、他の職種の方と意見交換ができてよかった、などの好意見をいただきました。今後も様々な連携やお互いの理解が深まるよう、努力していきたいと思えます。



(写真上) 講演風景、(写真左下) 西中町クリニックの豊田歯科医師、(写真右下) 武田医師

地域連携室 早川 淳子

●参加者の感想①

今回の研修会では「誤嚥性肺炎」が主なテーマであり、私たち歯科医師にとって、非常に関わりが大きく、かつ重要な問題でしたので、興味深く入ることができました。そして、現場の医師から、診療の実際を具体的に聴くことができ、大変、勉強になりました。

グループワークでは一つの事例に対し、勤務医やかかりつけ医をはじめ、病院と地域の様々な職種が入院中の「誤嚥性肺炎」の患者について検討し、それぞれの専門知識や役割、価値を持って意見を出し合いました。一人の患者・家族に向き合う参加者の皆さんの真剣な態度に感銘を受け、とても有意義な時間となりました。

超高齢社会を迎え、「誤嚥性肺炎」は、これからも多職種連携が益々重要になってくるので、この地域の医療・介護職の皆さんと一緒に考えていけたらと思いました。

刈谷市歯科医師会 副会長 酒井寿人

●参加者の感想②

自分は管理栄養士1年目で、まだまだ医療、地域との連携について知識が足りないなか在宅医療連携研修会に参加させていただきました。武田医師からの誤嚥性肺炎について、歯科・豊田医師からは嚥下機能や口腔ケアについてお話を聴くことができ、知識を増やすことができました。模擬退院時カンファレンスでは自分自身初めて参加するため、どのようなことが退院時に必要なのかを知ることができました。また、多職種の方々からの別角度から見た意見も聞くことができ、大変勉強になりました。今後は病院管理栄養士として地域とどのように関わりを持つべきかを考えながら研修会に参加させていただきたいと思っております。

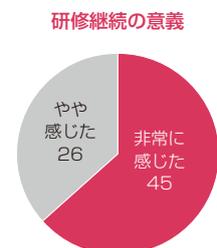
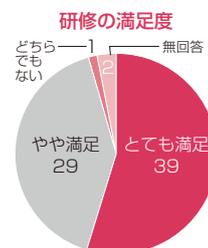
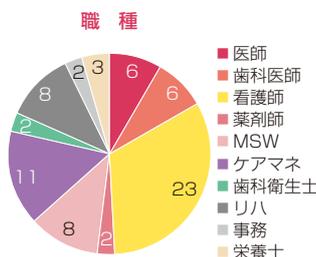
刈谷豊田総合病院 栄養科 管理栄養士 中野将汰

アンケート結果

(アンケート回収率78.0%)

参加者内訳

職種	医師	歯科医師	看護師	MSW	ケアマネジャー	訪問看護師	薬剤師	リハ	栄養士	歯科衛生士	行政	その他	合計
人数	14	11	17	9	10	10	4	10	3	3	4	4	99





研修・セミナーのご案内



●呼吸器・循環器 検討会

呼吸器・循環器疾患についての症例検討会

日時	平成29年11月30日(木) 午後7時30分～9時 / 平成30年1月25日(木) 午後7時30分～9時		
会場	診療棟5階 第3会議室		
対象者	医師(日本医師会生涯教育認定単位が取得できます)	問合せ	0566-25-8304 <地域連携室>

●訪問看護呼吸ケアケーススタディ

症例を通して在宅呼吸ケアについて学ぶ会

日時	平成29年12月1日(金) 午後4時～6時		
会場	内科外来		
対象者	在宅呼吸ケア症例を担当中の訪問看護ステーション、介護系スタッフの方など 施設別に開催時間が異なります。新規参加御希望の方は、予め地域連携室にご連絡下さい。		
問合せ	0566-25-8304 <地域連携室>		

●第21回KRC(刈谷連携キャンパス)

地域で支える様々な疾患や障害についての知識技術を深める勉強会

テーマ	地域で活かせる!心臓リハビリテーション		
日時	平成29年12月2日(土) 午後2時30分～4時	会場	診療棟5階 第1・2会議室
対象者	医療・介護・福祉に関わる専門職	問合せ	0566-25-8025 <リハビリテーション科>

●第44回訪問看護呼吸ケア勉強会

肺機能が弱い患者や在宅酸素療法を行っている患者のよりよい在宅呼吸ケアサービスが提供できるようになるための勉強会

日時	平成30年1月12日(金) 午後6時～7時	会場	診療棟5階 第4会議室
対象者	訪問看護師、医療・介護職	問合せ	0566-25-8304 <地域連携室>

●第7回「在宅医療・介護・地域の包括的連携を進める会」

多職種連携・協働に向けた勉強会

テーマ	在宅での栄養療法		
日時	平成30年1月13日(土) 午後3時～5時	会場	診療棟5階 第1・2会議室
対象者	医療・介護・福祉関係者	問合せ	0566-25-8304 <地域連携室>

●消化器 検討会

消化器疾患についての症例検討会

日時	平成30年2月22日(木) 午後7時30分～9時		
会場	診療棟2階 研究室		
対象者	医師(日本医師会生涯教育認定単位が取得できます)	問合せ	0566-25-8304 <地域連携室>